

News Release

2025年8月29日

脳健康をサポートする「スマート脳ドック」の提供を開始します

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）は、本日より、お客さまの健康、企業の健康経営をサポートするヘルスケアサービス「MS Aケア」の新たなサービスとして、手軽に脳ドックを受診できる「スマート脳ドック」を導入します*1。

※1 「スマート脳ドック」は、株式会社ユカリアが提供するサービスです。頭部MRI・MRA/頸部MRAを用いて、脳卒中などの脳の病気・異常を検査します。「MS Aケア」に法人登録されている従業員の皆さまにご利用いただけます。

1. サービス導入の経緯

脳の病気は人生を左右する危険な病気にもかかわらず、代表的な検査方法である脳ドックは「健康診断などでオプション扱いとなっていること」や「受診までの手続きやコストの負担感が大きいこと」などから、他臓器の検査と比較して、受診者が極めて少ないというデータがあります。

万一、脳の病気に罹患された場合、復職までに長い年月を要するため、発症したご本人はもちろん、ご所属先企業にとっても大きな損失につながりかねません。影響を少しでも軽減するためには、早期発見がたいへん重要になります。

当社は、こうした企業の課題解決と従業員の皆さまの健康サポートに資することを目的として、「MS Aケア」に新たなサービス（「スマート脳ドック」）を導入することにしました。

2. 「スマート脳ドック」 4つの特長

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| (1) 手軽に受診 | デジタルの活用により、検査を簡単予約、短時間で受診可能 |
| (2) 豊富な提携先 | 全国240以上の検査機関と提携しているので、アクセスも良好 |
| (3) 信頼の検査結果 | 脳の専門医が検査結果をダブルチェックしてくれるから安心 |
| (4) 低廉な受診料 | 一般的な脳ドックの受診費用（平均4.5万円）*2よりも安価に受診可能 |

特長1 手軽に受診

- ・ネットで受診予約
- ・受付からお帰りまで30分
- ・検査結果もPC/スマホからチェック



特長2 豊富な提携先

- ・全国の提供施設の中から、希望の受診施設を予約時に選択可能
- ・2025年2月時点で240以上の受診機関と提携



特長3 信頼の検査結果

- ・受診場所によらず全国の脳の専門医がダブルチェック
- ・1週間以内に検査結果が通知されます



特長4 低廉な受診料

- ・一般的な脳ドックの受診費用（平均4.5万円）*2よりも安価に受診可能



※2 2013年 人間ドックの価格調査（日本人間ドック健診協会）。なお、検査内容によって価格設定が異なります。

<株式会社ユカリアの概要>

- ・設立：2005年2月（2024年12月、東証グロース上場）
- ・代表取締役社長：三沢 英生
- ・住所：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング19階
- ・事業概要：医療経営総合支援事業、シニア関連事業、高度管理医療機器事業